

「携帯電話って便利なの？」 6年生 実践報告

1. 活動のねらい

- ・ 知的所有権や人権の大切さを意識して使う。
- ・ 著作権に対する理解を深める。

2. 時間配分と活動の流れ 全2時間扱い

「携帯電話って便利なの？」では、今までの著作権に関する学習を振り返りながら、携帯電話の便利さと心配な出来事について考える授業である。

- ・ 第1時・・・それぞれの機能のよさについて話し合う。
「話す・きく」のマナーを取り上げ、携帯電話を使うことに適した場面を考える。
- ・ 第2時・・・子供たちの「携帯電話を使って写真を写したい」という思いを取り上げ、この思いが、著作権や個人のプライバシーを侵害する可能性があることを知り、正しく使おうとする意識を高める。

* 前学年で学習した「音楽CDをMDに録音して、友達にあげてもよいか」など、具体的な場面における著作権の侵害について、「×クイズ」の復習を行った。また、新聞の切り抜き記事を使って、実際に起きている「デジタル盗撮」の問題を考えさせた。

この実践は、以下の著作権に関する単元を踏まえて、実践を行った。

学年	単元名	時数	ねらい
3年	ぼく・わたしは新聞記者	20/25	実例や教師の説明、解説を通して、著作権について知る。
4年	コマーシャルを作ろう	15/15	身の回りには、著作権を持つものがいろいろあることを知る。



< 著作権について理解を深めよう >

送付データ一覧

- ・ 報告書 3月22日
- ・ 3年生著作権 1
- ・ 3年生著作権 2
- ・ 6年生著作権 1
- ・ 6年生著作権 2
- ・ 子どものふり返しカード (3年・6年のふり返しカード)
- ・ ビデオ映像 3年生「ぼく・わたしは新聞記者」
4年生「コマーシャルを作ろう」
6年生「携帯電話って便利なの？」の著作権に関する授業実践である。
- ・ 授業写真 3枚